

神々と仏たらが習合する山

巨岩と奇石が太古の記憶を物語る山

天平文化を開華させた聖武天皇や

戦国の世を対話で駆け巡った木喰忘其上人など

様々な時代の担い手たちの活躍を

静かにそっと見守る山

あなたがあなたに立ち戻れる山

飯道山

紫香楽の都から
飯道山を望む
(甲賀市信楽町宮町)



古代時代

渡来人も崇敬

山麓に渡来人の古墳、祭祀場の遺構が確認されている



奈良時代

飯道神、東大寺へ

飯道神を東大寺二月堂へ勧請

鎌倉時代

源義仲(木曾義仲)が

飯道寺に隠遁

磐座信仰

安土桃山時代

織田信長 飯道寺宿泊



薬師如来本地佛



飯道大権現

平安時代

高まる飯道神信仰

江戸時代

徳川家から二百石を与えられ
甲賀地方筆頭の寺であった
(室町時代六百五十石という説もある)



明治時代

神仏分離令により

宮町の氏神様となる

昭和時代

飯道山の行者講の復興

飯道神社

宮町区